

平成 29 年度第 2 回通常会員総会及び講演会・懇談会を開催

平成 30 年 2 月 20 日(火)

～平成 30 年度事業計画・収支予算を承認～

於：津都ホテル

三重県商工会議所連合会（会長：岡本直之）は、平成 30 年 2 月 20 日（火）津都ホテルにて、県内 12 商工会議所の会頭・専務理事等の出席のもと「平成 29 年度第 2 回通常会員総会」を開催しました。

今回は、ご希望のあった会頭・副会頭等の皆様に、平成 29 年 11 月 28 日に国宝指定を受けた真宗高田派本山 専修寺の御影堂・如来堂を見学いただき、その後に総会を開催しました。

総会挨拶の中で岡本会長は県連の運営方針について、『就任当初から申し上げてきたことではありますが、「情報を共有し、連携と協働（コラボレーション）」することにより、「互いに、助け合い、支え合い、結果が出るように盛り上げ合っていく」ことを掲げ、活動を行なっていきたい』述べました。

総会では、平成 30 年度事業計画および収支予算等について審議し、満場一致で原案どおり承認されました。その後、三重県県土整備部の水谷部長から「三重県における道路整備状況」について、また、三重県立博物館の大野館長から「松浦武四郎展への協力」について情報提供がありました。



▲ 御影堂を見学する一行



▲ 総会の様子、挨拶をする岡本会長（上）

総会終了後は、各商工会議所の副会頭も交え、公益財団法人鈴屋遺蹟保存会 本居宣長記念館館長の吉田悦之氏を講師に「宣長にまねぶ」をテーマに、講話を拝聴しました。

また、会議終了後には懇談会を開催し、終始和やかな雰囲気の中、盛会裡に終了しました。